

ともに・つなぐ・みらいへ～清流文化の創造～
2024年10月14日(月・祝)～11月24日(日)

清流からはじまる物語

清流がはぐくむ文化と心づこかす物語。
郷土への思いと創作への情熱をつなぐトークショー。

北川悦吏子 安藤桃子 中村航

脚本家。岐阜県美濃加茂市出身。
代表作「ビューティフルライフ」愛していると言ってくれ」「半分、青い。」

映画監督。東京都出身。
代表作「カケル」「0.5(ゼロ)」

小説家。岐阜県大垣市出身。
代表作「100回泣くこと」「トリガール!!」



MC
日比野克彦

「清流の国ぎふ」文化祭2024総合プロデューサー
岐阜県美術館館長、東京藝術大学学長

参加無料

要事前申し込み
先着400名

2023. 2/15 水

14:00～15:30 (開場13:00)

会場 / 岐阜県庁舎 1階 ミナモホール
岐阜市藪田南2-1-1

第1部 ◆ロゴマーク及びポスター原画入賞者表彰式
◆公式ポスターお披露目

第2部 ◆北川悦吏子×安藤桃子×中村航
トークショー「清流からはじまる物語」
MC:日比野克彦

ハガキまたはWEBで申込みください。後日、入場整理券を送付します。

ハガキの場合

ハガキに住所(郵便番号も)、氏名(ふりがな)、
電話番号、およびその他参加者氏名(ふりがな)を記入の上、
下記の宛先まで郵送ください。
※手話通訳、車椅子席希望の方は、その旨記載ください。

お問合せ・宛先

〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4-1-19

日本イベント企画(株)内トークショー係

TEL.0584-71-6138(平日9:00～17:00)

FAX.0584-71-6130 ✉seiryu@ne-planning.com

WEBの場合



申込みは
コチラから



©小笠原真紀

北川悦吏子 きたがわ えりこ

1961年岐阜県生まれ。脚本家・映画監督。1992年『素顔のまままで』で連続ドラマの脚本デビュー。『愛していると言ってくれ』『ロングバケーション』『ビューティフルライフ』『オレンジデイズ』NHK連続テレビ小説『半分、青い。』など多くの大ヒット作品を世に送り出し、「ラブストーリーの神様」と呼ばれる。最新作のTBS系火曜ドラマ『夕暮れに、手をつなぐ』は1月17日スタート。映画やエッセイ、作詞の世界でも活躍しその活動は多岐にわたる。



©Takashi Kurokawa

安藤桃子 あんどう ももこ

1982年東京都生まれ。高校時代よりイギリスに留学し、ロンドン大学芸術学部を卒業。その後、ニューヨークで映画作りを学び、助監督を経て2010年『カケラ』で監督・脚本デビュー。2011年初の長編小説『0.5ミリ』を出版、2014年監督・脚本し映画化。同作で第18回上海国際映画祭最優秀監督賞などその他多数の賞を受賞し、国内外で高い評価を得る。『0.5ミリ』の撮影を機に高知へ移住。父である俳優・映画監督 奥田瑛二が監督した『長い散歩』では、助監督として岐阜県各地でのロケにも参加した。



中村航 なかむら こう

1969年岐阜県生まれ。小説家。2002年『リレクシヨ』にて第39回文藝賞を受賞しデビュー。続く『夏休み』、『ぐるぐるまわるすべり台』は芥川賞候補となる。ベストセラーとなった『100回泣くこと』ほか、『デビクロクんの恋と魔法』、『トリガール!』等、映像化作品多数。アプリゲームがユーザー数全世界2000万人を突破したメディアミックスプロジェクト『BanG Dream!』のストーリー原案・作詞等幅広く手掛けており、若者への影響力も大きい。



お越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください

- 市橋地区「西ぎふ・くるくるバス」で約10分「県庁」で下車
- JR西岐阜駅(駅南側のりば)⇒バス
- 岐阜バス「笠松県庁線」で約10分「県庁」で下車
- JR岐阜駅／名鉄岐阜駅⇒バス
- 岐阜バス「加納島線」で約20分「県庁」で下車
- お車をご利用の場合 **P** 庁舎周辺の来庁者駐車場をご利用ください。なお、駐車台数には限りがありますので、ご注意ください。

感染対策にご協力ください。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、やむを得ず変更または、中止となる場合があります。



「清流の国ぎふ」文化祭2024

令和6年10月14日～11月24日

「清流の国ぎふ」文化祭2024は、第39回国民文化祭と第24回全国障害者芸術・文化祭の統一名称で、各種の文化活動を全国規模で発表・共演・交流する祭典です。

音声コード Uni-Voice

専用読み取り装置やスマホアプリを利用して情報を音声で聞くことができます。

